

市の考えを問う

14人の
議員が
質問!

一 般 質 問

9月定例会では、14名の議員が一般質問を行いました。掲載文に関する文責は各議員にあり、内容に関するご意見やお問合せは、議会事務局までご連絡ください。なお、質問の全内容は、会議録や会議録映像ネット配信で閲覧することができます。(右のQRコードで映像ネット配信に進めます)



議会の質問は、提案された議案に対する「質疑」と、市政全般(一般事務)に対する「一般質問」があります。「一般質問」は地方自治法に記載はなく、規則で「できるもの」と定められていますが、知立市議会では毎定例会行っています。質問を行う場合、議員は事前に議長へ要旨を通告することになっており、通告外の質問をすることはできません。また、知立市議会では質問時間を40分までと決めています。なお、知立市議会では市長に「反問権」が認められています。

議員は一般質問を行うために、様々な情報収集や調査研究を行い、市における施策の問題提起や注意喚起を行い、執行部も現状把握や解決策等、方向性を示す共通理解の場としてとても重要です。

より良い学びの場を目指して

篤心会 石川 智子 議員



問 コロナ禍で常に感染防止対策を行いながらの学校生活では、思うように進められない授業もある。暑い時期でも特別教室での授業を進めるには、エアコン設置が必要。今後の設置スケジュールは。

答 国の補助金を活用し、事業を進める。交付決定の時期によって、来年の夏休み明けか冬休み明けのどちらかに、試運転ができるのではないかと考えている。

問 教育活動と地域の拠点となる学校体育館や、令和5年度から中学校の部活動が徐々に地域移行することで、今まで以上に中学生の利用が増える可能性のあるスギ薬局知立福祉アリーナに、熱中症対策としてエアコン設置が必要ではないか。

答 必要性を感じているので、設置を進めるための調査研究をしていく。

問 小中学校に2学期制が導入され17年が経過した。2学期制に対する保護者からの不安の声もよく聞く。検証委員会を立ち上げ、学期制に特化したアンケートを行って効果と課題を明確にし、学期制を今後どうしていくのか議論する必要があるのではないか。

答 学校教育課のアンケート結果で、保護者評価の満足している割合が増えていて、認められてきていると考えている。



安心して暮らせる まちづくりについて

問 A E Dは心停止から命を救うために心臓を正常なリズムに戻す医療機器。倒れた人が女性だと服を脱がせてA E Dを使うことへの抵抗がある。A E D使用時の女性への配慮の考えは。

答 今後、市が所管するA E Dに三角巾を配備し、町内会管理のA E Dにも三角巾を配布していきたいと考えている。

問 コロナ禍での子育てが続く中、産後うつなど不安を抱えている人が増加している。医師・助産師に相談できる環境が必要。公費での産後健診の支援体制は。

答 現在、産後健診は1回分の助成を行っている。産後の受診機会を経済的に支援し、受診しやすい環境づくりは重要。近隣市の状況をふまえ検討する。

問 下水道プラットフォームでは、日本



公明党 那須 幸子 議員

のマンホールの蓋を楽しく伝え下水道への理解、関心を深めるためマンホールカードを発行している。愛知県でも45枚それぞれの市町村で地域の特徴を活かしたカードを作成し、観光の活性化をはかっている。知立市も作成すべきでは。

答 下水道に対して、親しみや関心を持ってもらい、環境保全や接続勧奨に繋がるようPR活動の一環として、マンホールカードの作成を検討していく。



中学校部活動の地域移行 人に優しいまちづくり

問 部活動地域移行に向けて関係団体とのこれからの連携は。

答 部活動地域移行連絡協議会を設け、生涯学習スポーツ課をはじめ、知立市スポーツ協会、文化協会など関係団体と今後の方向性などを協議し、連携していく。

問 今後の地域移行への進め方は。

答 現在、中学校教員の部活動に係る現況調査を済ませたところである。中学校校長や教諭代表、市の担当者等はどうしていくか具体的な検討をまず進めたい。

問 公園に高齢者も楽しめる健康遊具の設置や散歩道をつくってみてはどうか。

答 遊具更新時に、地元との協議の上で健康遊具の設置も検討したい。散歩道は健康のために大事で、市内の散歩道マップもつくったので利用してもらいたい。



公明党 兼子 義信 議員

問 障がい者を抱える家族への支援は。

答 強度行動障がいなど重度の障がい者をもつ家族に、市の財政的な支援だけでなく、国へも要望を伝えていきたい。

問 通学路の安全のために、危険場所の情報収集に写真付アプリの活用は。

答 今は知立市ホームページから意見や情報を収集しているが、アプリも先進事例を研究し、課題もあるが、使えるようであれば検討したい。



※強度行動障がい：自傷行為や物を壊すなど周囲の人に影響を及ぼす行動が多く、家庭でかなり努力をして養育しても難しい状態が続き、特別な支援が必要な状態

市民サービス 市役所駐車場の件

問 市役所来庁時に市民が場所を探す光景がある。現状の駐車場総台数と場所は。

答 庁舎北71台、第1駐車場89台、第2駐車場25台、第3駐車場45台、合計230台。

問 増設の検討は。

答 費用対効果の点で考えていないが、各種手続きの電子申請、マイナンバーカードのコンビニ交付、おくやみ窓口の導入、確定申告の予約制など、滞在時間の短縮など検討していきたい。

問 公用車の総台数、年間維持管理費、稼働率は。

答 公用車71台のうち8台は消防車両で、財務課集中管理の供用車が14台、各所管課管理の業務車が57台。維持管理費は年間約900万円、稼働率は令和3年度で1

久世 泰男 議員



台当たり3,000km、250回使用。

問 民間企業では、シェアして経費削減に努めているが、その考えは。

答 今後も業務車の稼働率をチェックし、効率的に利用を感じている。

問 現業棟東隣の一般来庁者3台分の白ペンキに剥がれある。補修を。

答 確認し対応する。



都市計画マスタープラン 八橋地区について

問 産業ゾーンとあるがどういう目的で何を計画している地域か。

答 産業ゾーンとは、知立市都市計画マスタープランの中で設定されたもの。八橋地区に定めることにより企業を誘致したい。知立市は住宅都市だがバランスのとれた街を目指している。

問 八橋地区へ立地を希望する企業は何かあり、どこまで話が進んでいるか。

答 現在3社以上から立地に向けた相談があり、大規模開発の可能性について関係機関の相談や地権者、農業関係者等との調整を行っている。

問 この地域で1万坪の用地を取得して整備した場合、いくら費用になるか。

答 近隣市で行われている企業庁の開発では、販売価格が坪20万円以上。1万坪

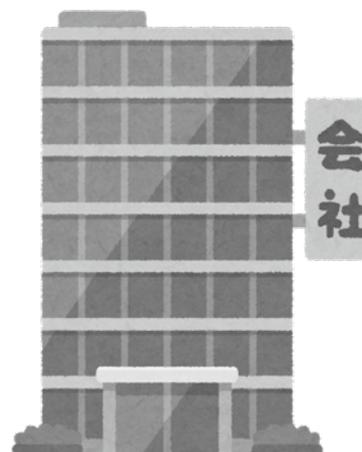
柴田 勝 議員



であれば20億円近くかかる。

問 八橋地区の規模、事業完了の予定は

答 八橋地区の規模としては、明治用水西井筋の北側約20haの区域を想定している。敷地規模については開発条例に定める3,000㎡以上を基本に考えている。産業促進拠点への企業立地が10年以内に終わられるよう進めていきたい。



地域防災力の強化と 機織池整備事業について

問 現状の水道管路の耐震化状況は。また、管路耐震化完了予定は。

答 令和3年度末の管路延長300.4kmに対して、22.2%の耐震化が完了している。また、耐震化の完了については、水道管の残り約80%の耐震化が必要。現時点で何年後と言えないが、平成29年から令和3年度までの耐震化率の平均増加率1.5%から試算すると、約50年かかる。

問 災害時に、井戸水を飲み水とすることはできるか。

答 水質検査時には基準に適合しているも、大地震等災害発生時には基準に適さない可能性があるため、災害時に直ちに井戸水を飲用にすることは想定していない。

問 現在埋め立てられた機織池だが、今後公園化も含めどのような計画か。

篤心会 神谷 定雄 議員



答 公園として整備する計画であり、機織池の昔話を後世に伝え、残していくための交流の拠点となることを目指した計画。まずはごみ集積所の環境整備を行った後に、公園整備を行う予定。

問 公園になるまでの維持管理の考えは。

答 機織池は、元は町内の所有であるという事情から、草刈りにしても、町内が実施している。今後も町内会に草刈り等の維持管理に協力をお願いしていく。



機織池の利活用について

問 昨年度、機織池整備事業が行われたが、その内容は。

答 池底にはヘドロ層があるため、地盤改良を行った上で、埋め戻しを行った他、雨水対策のため、仮設排水路を施工した。

問 機織池整備事業について今後はどのようなスケジュールになるのか。

答 公園として整備する計画があり、機織池の昔ばなしを、後世に伝え残していくための、交流の拠点となることを目指す計画となっている。

問 どのような公園の計画があるのか。

答 地元と協議の上、子どもたちが遊べる2基の遊具、多目的な遊びができる広場、休憩のできる東屋、トイレを設置する計画であり、誰もが安全に利用できる公園を予定している。

民友クラブ 川嶋 太一郎 議員



問 公園整備についてガバメントクラウドファンディング^{*}を活用することはできないのか。

答 税の控除を受けることができ、寄附者にとってもメリットがあり、市にとってもふるさと納税による他市への市民税の流出を防げるというメリットがあり、ガバメントクラウドファンディングを利用することは検討の余地はあると思われる。



機織池(新林町)

^{*}ガバメントクラウドファンディング：自治体が寄付金の使い道を具体的にし、共感した人達から寄付を募る仕組み。

広見の町の美化について 子育て世代への応援について

嶋田 義雄 議員



問 広見地区は、市役所周辺であり、市の顔とも言える所だけに日頃から清掃活動には特に力を入れている。道路側溝の維持管理はどこが行っているか。

答 市で行っている。

問 側溝に堆積物や、草木が生えているのが目に付くが清掃は市でやるのか。

答 基本的には側溝を利用する住民が清掃しているが、困難な場所や危険な所は市で行う。

問 側溝内が汚いとポイ捨てや不法投棄が増える。蓋をかけたらどうか。

答 道路の安全確保が必要な場合など、道路の幅員、車両や歩行者の通行量等勘案し町内会の要望に基づき設置する。

問 兄弟が別々の保育園で送迎が大変と言われる兄弟は何人いるか。

答 25人。

問 年度内の保育園移動は可能か。

答 可能だが難しい。

問 保育園の増設計画はあるか。

答 ないが別の施設で対応できる。

問 学童保育は1日利用しても、1月利用しても5,000円は本当か。

答 本当。利用時間の違い、いつ利用するのか等煩雑で難しい。



こども基本法と子ども条例 デジタル化とサービスの向上

篤心会 田中 健 議員



問 子どもの権利を包括的に定め、国の基本方針を示すこども基本法が制定された。知立市では先行して平成24年に子ども条例を制定しているが、整合性は。

答 基本法も条例も同じ権利条約に基づいており、自治体の責務も違いはないが、条例制定時にはなかったヤングケアラー^{*}の存在など、新たな課題も発生している。

問 基本法にあるこども計画の策定は。

答 他の法に基づく計画との整合性や、国の大綱、県の計画も勘案して検討する。

問 市内には子どもの健全育成に務める団体が多く活動している。近年活発になっている子ども食堂について市の認識は。

答 市内5か所で実施しており、それぞれが独自の活動をしている。当初の趣旨から市では福祉課が担当している。有益

な情報提供や事業者同士の情報交換、相談しやすい関係性の構築など支援したい。

問 マイナンバーカードの普及と市サービスのデジタル化は喫緊の課題。LINEと連携したスマート申請に関する調査は。

答 知立市ではロゴフォームを使ったオンライン申請を始めた。今後はキャッシュレス決済、

マイナポータル^{*}ぴったりサービスとの連携を進めていきたい。今年度中に窓口業務のスマート化も推進する。

ご希望の場所へ出張します

申請者は5人以上でOK!

写真撮影無料

カードは郵便受取できます

今なら出張申請で申請された人に図書カード500円分プレゼント

マイナンバーカード作りませんか？
いつでも！ どこでも！
お手伝いに行きます！

^{*}ヤングケアラー：法令上の定義はないが、一般に、本来大人が担うと想定される家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども
^{*}マイナポータルぴったりサービス：子育てや介護をはじめとする行政手続がワンストップできたり、行政機関からのお知らせを確認できたりする政府が運営するオンラインサービス

部活動、制服等学校教育の課題 西新地地区の土地利用の在り方



正和会 川合 正彦 議員

問 来年度より3年間で、中学校の休日の部活動が地域移行される。地域の受け皿、人材確保、指導方法、施設利用等課題が多い。国からの通達と今後の対応は。

答 国からの地域移行に関する指針が示された。来年度、検討会議を立ち上げ、国や県、近隣市の動きを注視し対応していく。

問 中学生の制服選択制を検討すべき。

答 アンケート結果は、90%が賛成。児童生徒、保護者等の意見を聞きながら選択制について前向きに検討する。

問 スクールソーシャルワーカーと学校等との連携、子どもとの関係づくりは。また成果や解決に向かった事例などは。

答 7月までに相談件数27件。学校との連携は良好。家庭訪問などにより不登校

の改善、社会福祉協議会との連携で母親支援が子供の精神的な安定につながるなど成果は大きく、各機関の連携も進んだ。

問 西新地地区の現計画で税収見込みは。

答 住民市民税で約2,900万円、固定資産税で約7,000万円計約1億円の見込み。

問 駅周辺の昼間人口はあまりに少ない。計画的に事務系事業所を誘致し昼間人口の確保と安定した法人税確保も図るべき。

答 昼間人口指数は近隣5市中最下位。様々な面から事業所誘致は必要と考える。



学校給食の充実のためには



篤心会 中島 清志 議員

問 給食の地産地消を推進していくためには、生産者、流通業者、給食センター職員など関係する多くの考えをまとめていくことが必要ではないか。

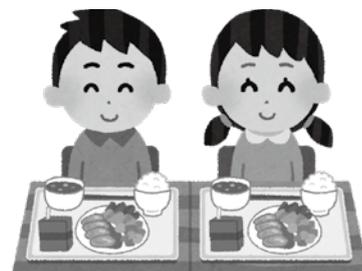
答 学校給食は、地産地消をはじめ安心安全な食の提供のみならず、食を取り巻く環境を幅広く考える機会となっている。状況に応じて柔軟に関係機関が連携できる体制を構築していきたい。

問 学校給食の充実のため、知立市の友好都市・姉妹都市となっている長野県伊那市、オーストラリア・ウインダム市の郷土料理を学校給食で実施してはどうか。

答 学校給食の調理過程や食材確保が可能なものであれば、給食での提供は可能。ただし、企画から実際に提供するまでには時間がかかるが研究したい。

問 学校給食というものをきっかけにして、子どもたちが姉妹友好都市との交流事業に興味を持ち、今後の姉妹友好都市交流の活性化につながればと思うが。

答 姉妹友好都市との給食交流は良いと思う。伊那市やウインダム市と自主的に交流する機運を高める事も期待できる。また、伊那市とは災害時相互応援協定も結んでおり、互いに助け合える関係づくりを子どもの頃から醸成することは大切。



新型コロナウイルス対応について 地球温暖化対策、踏切安全対策

日本共産党知立市議団 中島 孝之 議員



問 第7波が第6波の倍になった理由は。

答 ウイルスの変異したため

問 知立もよいとご祭りの翌週に倍近くに増えている。みよし市、刈谷市も同じ傾向。第7波では行動抑制せず、祭り、旅行など接触機会が増えたからでは。

答：全国も増えている。

問 これまでの感染防止対策では第8波を避けることはできないのではないか。検査の徹底で、無症状の感染者を発見するため、介護施設、学校、保育所等での定期的検査が必要。紫外線によるウイルス不活化効果が理化学研究所の発表論文で確認されている。活用すべきでは。

答 効果は確認できるが政府は未確認。

問 EV車も石炭火力電力で充電してはCO₂削減にならない。原発も発電時に

CO₂出さないが毎秒70tの水を7℃上げる。「海温め装置」燃料の調達から廃棄までで評価することが必要ではないか。

答 様々な電力組み合わせることが必要

問 太陽光パネルを蓄電池とセットでないと補助しないことに変えた理由は。

答 県がセットでないと補助対象にせず。

問 危険踏切の認定法令は変わったのか。

答 期限はなくなった。認定されれば10分の5.5の個別費用補助ができる。



紫外線照射型ウイルス不活性装置

知立駅連続立体交差事業及び 周辺のまちづくりについて

篤心会 山崎 りょうじ 議員



問 知立駅周辺事業に関して、完成予定は令和10年だが、これ以上、遅れることがないよう緊張感を持って進めるべきでは。

答 事業を停滞させることはできないと考えている。愛知県、名鉄としっかり連携を図りながら、事業を進めていきたい。

問 駅南区画整理に関しては、不透明感が強い。今後の展開を駅南振興会を始め、当該地区にしっかりと説明すべきでは。

答 今年度、ある程度の事業の計画方針を示したい。その時は、関係者へ情報提供したい。

問 西新地地区が荒廃したままだと、中心市街地の魅力が半減する。再開発事業に関して、早期に都市計画決定すべき。

答 西新地地区は、中心市街地の賑わい

の創出において重要な事業と認識している。少しでも早く着手できるよう努める。

問 駅周辺の犯罪件数は増えているので、防犯カメラを積極的に増やしてはどうか。

答 今後において、可能な範囲で街頭防犯カメラを増やしていきたいと思う。

問 防犯ステッカーは犯罪抑止に効果的で、非常にメリットが高い。犯罪発生率が高い駅周辺地区への展開をしてはどうか。

答 駅周辺地区に配布し犯罪抑止に役立てて欲しい。



特別教室へエアコン設置等 当面の諸課題について

日本共産党知立市議団 佐藤 修 議員



問 3月議会で小中学校の特別教室へのエアコン設置を提案。9月補正で設計予算が計上された。設置内容は。

答 来年度、特別教室に新規80、更新10、給食配膳室10の計100台を設置するもの。

問 小中学校体育館へエアコン設置を。

答 一刻も早くつけたい。どういう手法がいいのか、しっかり検討したい。

問 難聴は認知症の危険因子。認知症予防へ高齢者補聴器購入に補助実施を。

答 次の高齢者福祉計画、介護保険事業計画策定で補聴器補助を審議したい。

問 ミニバス乗車、外出困難な高齢者へタクシー利用料金補助の実施を。

答 外出支援は介護予防に繋がる。対象者を見極め補助できれば、来年度作成の高齢者福祉計画、介護保険事業計画の

アンケートで、ニーズを確認し進めたい。

問 市営住宅新設20戸の建設見送りの中、入居資格のある人へ市営住宅並家賃で民間アパートに入居できるよう家賃補助を。

答 国の審議会で家賃補助が議論されており。国の制度、指導を待ちたい。

問 西新地再開発の事業化に向け、不同意者の土地買取及び区域から外す対応を。

答 最終的には提案を念頭に入れ、実施に取り組んでいく。



議員研修会開催

「新当選人も交えた研修」

令和4年8月23日、改選を機に、新当選人と議会モニターを交え、「議員としてのあり方」「議会としてのあり方」を考え、知る機会としました。そして一般質問を通じて政策を議会という場で、よりよくすることを目標に、合同で開催しました。



研修会の内容

1 ワールドカフェ方式での意見交換

- ・新 当 選 人 / 議員になった理由
- ・現 職 議 員 / これまでの経験の中で印象に残ったこと。議員としてのあり方について。
- ・議会モニター / 市民として議会モニターになった理由。

2 法政大学 土山希美枝教授のレクチャー

「一般質問と政策議会」をテーマに一般質問の重要性と、総合的な政策形成のために「一般質問本来の機能を発揮し、議会の資源として活かせるか」について。

3 全体のまとめと講評・総括

「市民の声を聴く」「伝える」「政策立案」についてと、勇退議員からはこれだけは言っておきたいことなどの意見を出し合い、土山教授からの講評と総括を受けました。